

道本部建設部会が労働局交渉 シルバー・有給休暇・特別加入など

道本部建設部会は5月21日に北海道労働局との交渉をおこない、道本部の森国委員長、俵書記長、宮澤書記次長と建設部会の河合部会長、土屋副部会長、須貝事務局長が参加しました。労働局側は職業対策課、監督課、労災補償課などが対応しました。

交渉で、シルバー人材センターの業務拡大にかかわって労働関係法令が守られるよう指導を求めたのに対しては「道シルバー連合の総会で法令の説明をおこなう」などの回答がありました。

今年4月からの法改正で「年5日の有給休暇付与」が義務づけられたことについて、現場の労働者へのアンケートでは「有給休暇制度がない」という回答が半数以上であることも紹介しながら、季節労働者をふくめて建設業の実態に即した周知・指導を求めました。

労災保険の特別加入者が毎年増えていることに関しては、「事業主責任を回避するために労働者を一人親方にする動きについて国土交通省も抑制する対策をとろうとしている」ことを示して労働局の考えを質しました。

なお、この日は北海道建設業協会、日本建設業連合会北海道支部、北海道建設業専門団体連合会に要請し懇談しました。（詳細は続報）

函館
合同
支部

月寒運輸分会が春闘妥結 1,500円

函館小型運送分会などは交渉継続中

函館合同支部月寒運輸分会は、4月4日に1,500円の賃上げ回答を受け、職場討議のうえ4月24日に4月からの実施で妥結しました。函館小型運送分会は2,000円の賃上げ回答を受け交渉継続中です。昭和運輸分会は会社からの回答がまだ示されておらず早期に団交を開催するよう求めています。東洋実業分会は、会社の業務契約終了が5月のため、その後の回答・交渉となります。青い鳥保育園分会は「公務員準拠の年間計画」を理事者側と策定することになっています。

安倍9条改憲を許さない

札幌・戦争させない総がかり行動/「戦争」発言に怒り

5月20日、札幌・大通西3丁目で「戦争させない！総がかり行動」がおこなわれました。集会では、道高教組の菱木書記長や室蘭工業大学の清末准教授、北星学園大学の岩本教授らがスピーチし、日本維新の会に所属していた丸山穂高衆院議員が「北方4島を戦争で取り返す」ことをけしかけた発言に怒りの声があがりました。安倍政権が「衆参ダブル選挙」もちらつかせながら9条改憲への国会発議に執念を燃やしている中、冷たい風が吹きつける市内をデモパレードして市民に「平和を守ろう」と訴えました。